

重点プロジェクトの主な事業など ★新規 ●一部新規

成長戦略プロジェクト		防災行政無線整備事業	4118万円
●観光客誘致促進事業	1億208万円	地域の絆プロジェクト	
●ポートセールス振興事業	1514万円	町内会活動活性化推進事業	6711万円
市営工業団地整備事業(小佐々地区)	1億5371万円	★佐世保市市民活動保険事業	420万円
★ふるさと納税制度推進事業	3億9000万円	その他重点事業など	
●九十九島PR事業	1億1000万円	★全国カンキツ研究大会開催事業	600万円
安全・安心なまちプロジェクト		市民文化ホール改修事業	1億4350万円
消防庁舎整備事業(東消防署)	4億3145万円	ねりんピック推進事業	1714万円
江迎中学校校舎改築事業	6億3932万円	一般廃棄物処理施設総合整備事業	5億3192万円
災害援護事業(防災減災計画事業)	1229万円	★光の道整備事業	1億4014万円
●本庁舎リニューアル事業	3億350万円	相浦地区複合施設整備事業	1億6280万円
★大規模建築物耐震化事業	3250万円		

☎ 財政課 24-1111

給与所得者の平成27年度個人住民税

平成27年度「給与所得等に係る市民税・県民税 特別徴収税額の決定通知書」を5月15日付で会社・事業主あてに発送します。

給与所得者の皆さんには、会社・事業主を経由して「特別徴収税額の決定通知書」が交付され、原則として6月支払いの給与から月々引き去り(特別徴収)が開始されることとなります。

個人住民税(市県民税)の金額は平成26年分の年末調整や確定申告の内容を基に計算・決定していますので、該当の給与所得者の皆さんは特別徴収税額の決定通知書をご確認ください。

※給与からの特別徴収以外の所得に係る個人住民税の納税通知書や公的年金から引き去りの税額決定通知書は6月中旬に送付します。

☎ 市民税課 24-1111

所得課税証明書の発行開始

開始時期

- ①給与特別徴収(年税額が全て給与引き去り)の人⇒5月8日(金)～
- ②①以外の人⇒6月10日(水)～

発行場所

市民税課、各支所、宇久行政センター

証明内容

平成27年度(平成26年中の内容)

※自動交付機や簡易受付機での発行もできます。

※証明発行の際は窓口で本人確認を行いますので、運転免許証や保険証などが必要です。また、代理人による申請は委任状が必要な場合もありますので、詳しくはお尋ねください。

☎ 市民税課 24-1111

市役所の組織が一部変わりました

新たな部署の設置や業務の見直しなどに伴い、市役所の組織の一部が4月1日から変更になりました。

- 「動植物園」
動植物園に指定管理者制度を導入
- 「ねりんピック推進室」の新設
「第29回全国健康福祉祭ながさき大会」の準備・開催を担う専任部署を新設したもの
- 「国体推進室」の廃止
長崎がんばらんば国体・大会の終了に伴うもの

佐世保港国際ターミナルビル

愛称「葉港テラス」に

昨年12月に公募した佐世保港国際ターミナルビルの愛称に113件のご応募をいただき、ありがとうございました。審査の結果、以下のとおり愛称を決定

しましたのでお知らせします。

愛称

「葉港テラス」応募者:小林泰助さん

決定理由

- ①佐世保港は古くから「葉港」と称されており、分かりやすく、親しみやすい
- ②「テラス」には「港を明るくテラス」という意味が込められており、新たな玄関口となる施設にふさわしい

☎ みなと整備課 25-9353

平成27年3月定例市議会

3月定例市議会は3月23日(月)に閉会し、平成27年度一般会計当初予算案など65議案が可決・承認等されました。

主な条例議案

- 佐世保市都市公園条例の一部改正の件
島瀬公園のステージ屋根等の整備に伴い、島瀬公園ステージ使用に係る使用料を改定するもの
- 地方独立行政法人佐世保市立総合病院定款制定の件

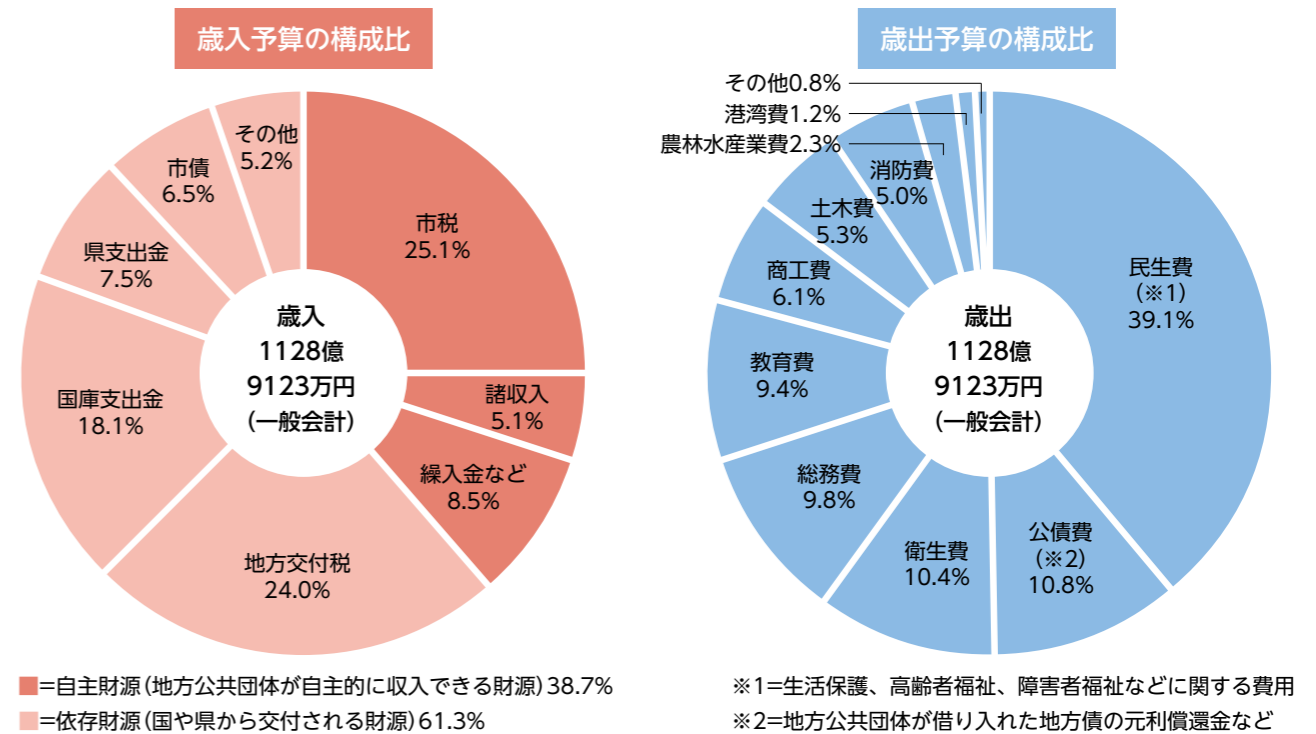
☎ 公園緑地課 24-1111

平成28年4月に地方独立行政法人へ移行を予定している佐世保市立総合病院の定款を定めるもの

☎ 医療政策課 24-1111

平成27年度当初予算の概要
地域活性化と財政健全化の両立「成果から実践へ」

平成27年度一般会計当初予算は総額1128億9123万円で、前年度比12億3547万円の増(+1.1%)となりました。社会保障や教育など市民生活の基盤を支える政策の所要額を確保した上で、佐世保市総合計画後期基本計画における重点プロジェクトの進化など成果の大きい分野への財源を優先配分したほか、特別枠を設け、元気づくり、地域の実情や緊急課題・懸案などに積極的に対応する予算としています。



させばさんちの家計簿

収入		支出	
●給料(基本給)	市税 10.5万円	●生活費	27.7万円
●給料(諸手当)	地方交付税・譲与税など 12.0万円	●食費	人件費(6.0万円)
●パート収入	使用料など 4.3万円	●医療費	扶助費(10.9万円)
●親からの仕送り	国、県補助金など 11.0万円	●光熱水など雑費	物件費、補助費など(6.6万円)
●借金	市債 2.7万円	●車などの修理代	維持修理費(0.2万円)
●貯金取り崩し	基金繰入金 1.5万円	●教育費	教育費(4.0万円)
●繰越金	繰越金 0.0万円	●子どもへの仕送り	他会計への繰出金 4.2万円
●繰越金	繰越金 0.0万円	●借金の返済	公債費 4.5万円
合計	42.0万円	●家や庭の建築、改修	公共事業など 3.2万円
貯金残高	82.6万円	●貸し付けなど	貸付金、投資など 1.8万円
		●貯金	積立金 0.6万円
		合計	42.0万円
		借金残高	469.7万円

上表は佐世保市の平成27年度の予算(一般会計)を月42万円を支出する家計に見立てた家計簿です。基本給より諸手当が多く、諸手当や親からの仕送りに依存した家計になっています。節約努力と諸手当の上積み(※合併算定替)などにより、ここ数年は貯金が増え、借金が減るという傾向にあります。諸手当等への依存度が年々増していることが心配されます。今のところ基本給が大幅に上がることは期待できませんので、日々の節約により支出を抑え、使うべきところにはしっかりとお金を使っていくことで、家族を守り、将来に希望を持った生活を送られるよう努めていきます。 ※合併算定替=市町合併後も、合併がなかったと仮定してそれぞれ算定した普通交付税の額を保障する国の制度